

議会だより

みなみふらの



南富良野高等学校アウトドア発表会（令和8年3月19日）

この写真の説明は最終ページをご覧ください。

第1回定例会概要	P 2 ～ P 7
一般質問	P 7 ～ P 8
第1回臨時会概要	P 8
委員会レポート	P 9
議会の動き	P10



令和8年
第1回定例会
3月5日～10日

鶴雅リゾート株式会社へ
財産の減額譲渡
全員一致で可決



令和8年第1回町議会定例会は、3月5日から10日までの6日間とし、各委員会の報告の後、議決の承認、その後、専決処分、一般会計補正予算、特別会計補正予算、公営企業会計補正予算、7件、財産の減額譲渡1件、の審議を行い、原案のとおり承認・可決し、令和8年度一般会計予算及び特別会計予算、公営企業会計予算7件、条例の制定及び一部改正8件、その他1件の計16件について総務常任委員会に付託され、第1日目を終了しました。

最終日の3月10日は、総務常任委員会に付託された令和8年度一般会計予算等16件について、委員長から「原案を可決する」と報告がなされ、報告のとおり可決された後、固定資産評価審査委員会委員の選任1件、議員提出による発議案1件について審議の結果、原案のとおり同意・可決し、全ての日程を終え、定例会を終了しました。

議案の賛否一覧表

上程議案	結果	議							
		1番 十河	2番 鷹嘴	4番 古橋	5番 渋谷	6番 曾慶	7番 大西	8番 酒井	
議案第1号	専決処分の承認を求めることについて	承認 (3/5)	○	○	○	○	○	○	—
議案第2号	令和8年度南富良野町一般会計予算	可決 (3/10)	○	○	○	○	○	○	—
議案第3号	令和8年度南富良野町国民健康保険事業特別会計予算	可決 (3/10)	○	○	○	○	○	○	—
議案第4号	令和8年度南富良野町後期高齢者医療事業特別会計予算	可決 (3/10)	○	○	○	○	○	○	—
議案第5号	令和8年度南富良野町介護保険特別会計予算	可決 (3/10)	○	○	○	○	○	○	—
議案第6号	令和8年度南富良野町立診療所事業特別会計予算	可決 (3/10)	○	○	○	○	○	○	—
議案第7号	令和8年度南富良野町簡易水道事業会計予算	可決 (3/10)	○	○	○	○	○	○	—
議案第8号	令和8年度南富良野町公共下水道事業会計予算	可決 (3/10)	○	○	○	○	○	○	—
議案第9号	令和7年度南富良野町一般会計補正予算	可決 (3/5)	○	○	○	○	○	○	—
議案第10号	令和7年度南富良野町国民健康保険事業特別会計補正予算	可決 (3/5)	○	○	○	○	○	○	—
議案第11号	令和7年度南富良野町後期高齢者医療事業特別会計補正予算	可決 (3/5)	○	○	○	○	○	○	—
議案第12号	令和7年度南富良野町介護保険特別会計補正予算	可決 (3/5)	○	○	○	○	○	○	—
議案第13号	令和7年度南富良野町立診療所事業特別会計補正予算	可決 (3/5)	○	○	○	○	○	○	—
議案第14号	令和7年度南富良野町簡易水道事業会計補正予算	可決 (3/5)	○	○	○	○	○	○	—
議案第15号	令和7年度南富良野町公共下水道事業会計補正予算	可決 (3/5)	○	○	○	○	○	○	—
議案第16号	南富良野町情報通信技術を活用した行政の推進に関する条例の制定について	可決 (3/10)	○	○	○	○	○	○	—

議：議長・副：副議長

議案の賛否一覧表

上程議案	結果	1	2	4	副	6	7	議	
		番	番	番	5	番	番	8	
		十	鷹	古	番	曾	大	番	
		河	嘴	橋	洪	慶	西	酒	
		井	(賛成:○ 反対:× 欠席:欠 除斥:除)						
			□:議事進行により議決に加わらない「-」						
議案第 17 号	南富良野町乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定について	可決 (3/10)	○	○	○	○	○	○	
議案第 18 号	南富良野町特定乳児等通園支援事業の運営に関する基準を定める条例の制定について	可決 (3/10)	○	○	○	○	○	○	
議案第 19 号	児童福祉法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について	可決 (3/10)	○	○	○	○	○	○	
議案第 20 号	南富良野町行政手続条例の一部を改正する条例の制定について	可決 (3/10)	○	○	○	○	○	○	
議案第 21 号	議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決 (3/10)	○	○	○	○	○	○	
議案第 22 号	特別職の職員の旅費条例の一部を改正する条例の制定について	可決 (3/10)	○	○	○	○	○	○	
議案第 23 号	南富良野町職員の旅費に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決 (3/10)	○	○	○	○	○	○	
議案第 24 号	南富良野町過疎地域持続的発展市町村計画の策定について	可決 (3/10)	○	○	○	○	○	○	
議案第 25 号	財産の減額譲渡について	可決 (3/5)	○	○	○	○	○	○	
議案第 26 号	南富良野町固定資産評価審査委員会委員の選任について	同意 (3/10)	無記名投票結果同意						○
発議案 1 号	南富良野町議会傍聴規則の全部改正について	可決 (3/10)	○	○	○	○	○	○	

議：議長・副：副議長

令和 8 年度各会計歳入歳出予算総括表

会計区分	令和 8 年度予算額	令和 7 年度予算額	比較	
一般会計	39 億 1,602 万円	51 億 8,574 万円	△ 12 億 6,972 万円	
特別会計	国民健康保険事業	2 億 9,292 万円	2 億 9,395 万円	△ 103 万円
	後期高齢者医療事業	6,342 万円	4,734 万円	1,608 万円
	介護保険	2 億 9,946 万円	3 億 1,942 万円	△ 1,996 万円
	町立診療所事業	9,542 万円	1 億 1,302 万円	△ 1,760 万円
企業会計	簡易水道事業	2 億 5,522 万円	3 億 945 万円	△ 5,423 万円
	公共下水道事業	2 億 1,754 万円	3 億 227 万円	△ 8,473 万円
総計	51 億 4,000 万円	65 億 7,119 万円	△ 14 億 3,119 万円	

※予算の内容については、町広報紙 4 月号に詳しく掲載されています。

町民の暮らしに直結する必要経費を中心とした骨格予算案の編成とし、歳入については特定財源の積極的な確保に努めるとともに、歳出については従来から計上している各種団体の運営、育成に要する負担金、補助金を初め、学校運営等の教育に必要な経常経費、また国及び道の採択を受けている事業並びに前年度からの継続事業、施設等の管理運営経費を計上しています。

令和 8 年度予算
 町民の暮らしに直結する必要経費を中心とした骨格予算案の編成とし、歳入については特定財源の積極的な確保に努めるとともに、歳出については従来から計上している各種団体の運営、育成に要する負担金、補助金を初め、学校運営等の教育に必要な経常経費、また国及び道の採択を受けている事業並びに前年度からの継続事業、施設等の管理運営経費を計上しています。

専決処分の承認
 令和 7 年度一般会計補正予算歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ 372 万円を追加し、歳入歳出予算の総額を 54 億 9144 万円とするものです。(南富良野町議会議員補欠選挙に伴う専決処分)

条例の制定

○南富良野町情報通信技術を活用した行政の推進に関する条例

住民からの申請行為等（申請、支払い、通知他）に対し電子申請を行えるようにするため、「情報通信技術を活用した行政の推進等に関する法律」を基に新たに制定するものです。

○南富良野町乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例

乳幼児等通園支援事業（こども誰でも通園制度）の開始に係る国の基準に基づき新たに制定するものです。

○南富良野町特定乳児等通園支援事業の運営に関する基準を定める条例

道から支払われる「特定乳児等通園支援事業給付金」を受けするため新たに制定するものです。

条例の一部改正

○児童福祉法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例

法改正による引用箇所を追加・改正（虐待等の禁止事項において禁止行為の規定の追加、「地域限定保育士」の制度化、家庭的保育利用乳幼児の健康診断を乳幼児健診による代替を可能とする項目の追加による改正）するものです。

○南富良野町行政手続条例の一部を改正する条例

不利益処分先立つ聴聞の通知などについて、従来の掲示場への掲示に加え、インターネット等を活用した方法による公示が可能となるよう改正するものです。

○議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例

○特別職の職員の旅費条例の一部を改正する条例

○南富良野町職員の旅費に関する

する条例の一部を改正する条例の制定について

宿泊料…道内9800円を13000円、道外13000円を15000円に改正、日当を東京都23区に限り1500円加算、車賃1km20円を30円に改正するものです。

補正予算の主なもの

■一般会計

標準化システム利用料

△821万円

・ガバメントクラウド利用料

△1584万円

・防災行政無線実施計画委託料

△695万円

・社会保障・税番号制度システム改修経費

402万円

・まちづくり応援基金積立金

△650万円

・新型コロナウイルスワクチン接種料金助成金

△302万円

・ひ熊及び鹿捕獲奨励金

58万円

・金山町有住宅屋根外壁改修工事

△665万円

・教育委員会会計年度任用職員人件費

△343万円

・高等学校学生寮増設工事

△388万円

■国民健康保険事業特別会計

・一般被保険者医療給付費負担金

△1680万円

■後期高齢者医療事業特別会計

計

・後期高齢者医療広域連合納付金

△291万円

■介護保険特別会計

・施設介護サービス等給付費負担金

△3009万円

・特定入所者介護サービス等費負担金

△686万円

■町立診療所事業特別会計

・診療業務委託料

■簡易水道事業会計

・幾寅地区簡易水道機械計装設備工事

△392万円

■公共下水道事業会計

・南富良野浄化センター外機械設備改修に伴う実施設計委託料

△351万円

補正予算質疑

【一般会計】

問古橋 まちづくり応援寄附金の昨年度及び今年度の実績について伺う。

答企画課長 令和6年度の実績は5405件、9198万6400円であり、今年度の現時点における見込みは4300件、7700万円である。

問古橋 防災行政無線実施設計委託料について、695万2000円の減額は入札における落札価格によるものとされているが、実際にどの程度の減額となったのかを伺う。

答総務課長 予算額は1190万2000円であったが、3社による入札の結果、495万円で落札されたことから、その差額を執行残として減額するものである。

問古橋 木質バイオマスエネルギー利用推進事業補助金が入っている理由について伺う。

答産業課長 薪ストーブの導入については補助率2分の1、上限25万円、薪ストーブ設置費等については補助率2分の1、上限40万円とし、それぞれ2件分の予算措置を行っていた。しかしながら、実際の実績は薪ストーブ設置1件のみであり、補助金の執行額は19万5000円となっている。このため、当初予算額130万円から執行額19万5000円を差し引いた110万5000円を減額するものである。



利用推進事業補助金により設置された薪ストーブ

問大西 新型コロナウイルスワクチン接種料金助成金301万7000円の減額及び带状疱疹ワクチン接種費用助成金150万7000円の減額について、

当初の見込人数及び実際の接種者数。また、带状疱疹ワクチンについては、今年度から国の補助対象となっているにもかかわらず、接種者数が少なかった理由について伺う。

答保健福祉課長 新型コロナウイルスワクチン接種については、当初414名を見込んでいたが、実績は203名と大幅に減少している。これは、感染の収束や重症化リスクの低下、さ

れる患者が少なくなっているという報道等の影響により、接種に対する関心が低下したことが主な要因と考えられる。また、带状疱疹ワクチンについても、当初105名を見込んでいたのに対し、実績は50名と減少している。制度開始初年度であることから、対象者の関心の低さや周知不足が要因と考えられる。今後は、広報の充実を図り、接種の促進に努める。

問大西 会計年度任用職員報酬253万4000円の減額及び共済費90万円の減額について、学習支援員の本年度採用予定者1名が採用に至らなかったことに加え、1月に1名が退職したことにより、その分の人件費が減額となっているものと考えられるが、これにより、職員が減少したことによる現場業務への支障の有無について伺う。

答教育次長 小学校の学習支援員については、当初7名体制を予定していたが、1名を確保できず、6名体制での運営となった。その結果、6名

体制においても業務は適切に遂行されており、大きな支障は生じていない。

問十河 保育所入所負担金201万2000円の増額について、その理由及び児童数が当初見込みからどの程度増加したことに伴うものか。また、来年度の幾寅保育所及び金山保育所の入所予定人数について伺う。

答保健福祉課長 保育所入所負担金が増加した主な理由は、町内入所者の有料対象児童が当初5名の見込みに対し、実績は12名となったためである。また、広域入所についても、富良野市からの児童が当初2名から4名に増加し、収入の増加につながっている。なお、来年度の入所予定人数は、幾寅保育所46名、金山保育所1名である。

問深谷 金山町有住宅屋根外壁改修工事665万円の減額の内容について、改めて伺う。

答建設課長 当初は屋根及び外壁の改修を予定していたが、空き状況や今後の運用を考慮

**65歳以上の方などを対象に
新型コロナウイルスの
定期接種を実施しています。**

新型コロナウイルス感染症とワクチンについて

- 新型コロナウイルスによって重症化する割合は、65歳以上の年代が高いため、この年代の方を対象に、10月から定期接種を実施しています。
- 感染者で多く検出されているN.1.8.11(ニナ1)株にも効果が見られることが報告されています。
- 研究や調査方法の違いにより差があるものの、高齢者における新型コロナウイルス感染症の重症化リスクはインフルエンザと同等かそれ以上という報告があります。
- 2024年の新型コロナウイルスによる死亡数は約36,000人であり、インフルエンザによる死亡数の約2,900人を上回る数となっています。

接種対象者

- 65歳以上の方**
接種できる期間 **10月1日～翌年3月31日**
- 60～64歳で**
心臓や腎臓、呼吸器の機能に障害があり身の回りの生活を営むに困難な方。
- 60～64歳で**
ヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能に障害があり日常生活がほとんど不可能な方。

使用するワクチン

mRNAワクチン ・ファイザー社・モデルナ社 ・第一三共社 ・Meiji Seikaファルマ社(シプソワクチン)	組換えタンパクワクチン ・武田薬品工業
--	-------------------------------

厚生労働省

新型コロナウイルスワクチン定期接種
周知用リーフレット

し、当該工事は実施しないこととした。

答副町長 金山地区には3団地の町営住宅があるが、いずれも空きが発生しており、維持管理の在り方が課題となっている。このため、団地を1〜2か所に集約する方針とし、耐用年数の長い東団地を中心に整理を検討している。この方針に基づき、町有住宅の整備は本年度見送ることとし、当初予定していた予算665万円を減額したものである。

問波谷 今後の3地区の町営住宅について、入居状況を踏まえ、取壊しを進めるのか、あるいは改修を行わない方針とするのか伺う。

答副町長 町営住宅については、耐用年数の長い東団地へ入居を集約し、同団地を中心に維持管理していく方針である。また、老朽化した木造住宅については、入居状況を踏まえ、将来的に取壊しを検討するものである。



改修工事を実施しなかった金山町有住宅

問波谷 ひ熊及び鹿捕獲奨励金58万1000円の増額について、ひ熊、鹿及びウサギの捕獲見込頭数を伺う。

答産業課長 ひ熊・鹿等の捕獲奨励金について、当初は鹿800頭、ひ熊25頭、ウサギ30頭を見込んでいたが、実績見込みは鹿966頭、ひ熊24頭、ウサギ15頭となっている。このため、既に補正した分に加え、さらに58万1000円を増額したものである。

令和7年度各会計補正予算	補正額	補正後
一般会計	△17,199万円	53億1,944万円
国民健康保険事業特別会計	△2,231万円	2億7,514万円
後期高齢者医療事業特別会計	△291万円	4,754万円
介護保険特別会計	△4,131万円	2億8,433万円
町立診療所事業特別会計	△1,305万円	1億402万円
簡易水道事業会計	△454万円	3億1,025万円
公共下水道事業会計	△395万円	3億83万円
総計	△26,006万円	66億4,155万円

■財産の減額譲渡

財産の種類	土地
土地の所在地	空知郡南富良野町字東鹿越56番2、57番2、63番2、67番4、68番2、69番2、70番2、994番2
地目及び地積(m ²)	原野 44,752 m ² 山林 4,196 m ² 合計 48,948 m ²
鑑定評価額	17,488,258円
譲渡価格	10,000,000円
譲渡日	令和8年4月1日
譲渡の相手先	釧路市阿寒町阿寒湖温泉4丁目6番10号 鶴雅リゾート株式会社 代表取締役 大西 雅之



南富良野町過疎地域持続的発展市町村計画書

○南富良野町過疎地域持続的発展市町村計画の策定
過疎地域の持続的発展の支援に関する特別措置法に基づき計画を策定するものです。
計画期間…令和8年度から令和12年度

その他

劣化が著しい状況である。ヒーターの故障により部品供給もなく、修理には多額の費用を要する見込みであり、今後も各所で故障が発生する可能性が高い状況である。利用状況についても、近年は葬儀の多きが富良野市の葬儀場で行われ、葬儀社の霊柩車利用が主流となっていることから、町有霊柩車の利用回数は減少している状況である。

また、北海道内において自治体が霊柩車を保有し運行している例は少なく、多くの自治体が民間へ移行している状況である。これらの状況を総合的に勘案すると、町有霊柩車の廃止はやむを得ないものと認識している。

一方、廃止に伴い民間利用による費用増加が遺族負担となることについては課題であると認識している。なお、現有車両は8月まで使用可能であることから、現時点において具体的な方針の決定は差し控えるが、今後、議会とともに負担軽減策を含め十分に

議論を行い、対応について検討していく考えである。

大西 近年は富良野市内の斎場を利用する葬儀が増加し、町内での葬儀および霊柩車の利用回数は減少し、年間10回を下回る状況である。民間の霊柩車を利用した場合、町有霊柩車に比べて費用が5倍から10倍程度となることから、維持費を踏まえれば廃車も選択肢の一つであると認識している。

一方で、遺族の葬儀費用負担軽減の観点から、霊柩車使用料に対する助成措置が必要であると考える。近年は小規模葬儀や家族葬が増加している状況も踏まえ、助成を行うよう要望したい。



町が所有する霊柩車

議案の賛否一覧表

上程議案	結果	議							
		1番 十河	2番 鷹嘴	3番 小野	4番 古橋	5番 渋谷	6番 曾慶	7番 大西	8番 酒井
議案第1号	専決処分の承認を求めることについて	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第2号	令和7年度南富良野町一般会計予算	○	○	○	○	○	○	○	—

(賛成:○ 反対:× 欠席:欠 除斥:除)
: 議事進行により議決に加わらない「-」

議：議長・副：副議長

令和8年第1回
臨時会
 1月30日

令和8年第1回臨時会は、1月30日に招集され、提案された議案を原案のとおり承認・可決し閉会しました。

専決処分の承認

令和7年度一般会計補正予算
 歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ377万円を追加し、歳入歳出予算の総額を54億2006万円とするものです。(衆議院議員選挙費に伴う専決処分)

一般会計補正予算

歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ6765万円を追加し、歳入歳出予算の総額を54億8771万円とするものです。

○補正予算の主なもの

- ・物価高騰対策支援事業 6248万円
- ・物価高騰対策水道事業生活者支援給付金 20万円
- ・簡易水道事業公営企業会計繰出金 497万円

令和7年度各会計補正予算	補正額	補正後
一般会計	6,765万円	54億8,771万円
国民健康保険事業特別会計	—	2億9,745万円
後期高齢者医療事業特別会計	—	5,045万円
介護保険特別会計	—	3億2,564万円
町立診療所事業特別会計	—	1億1,707万円
簡易水道事業会計	—	3億1,479万円
公共下水道事業会計	—	3億478万円
合計	6,765万円	68億9,789万円



総務常任委員会の調査・活動 委員会レポート

調査日：令和8年2月16日 1日間

令和8年度南富良野高等学校の出願状況及び学生寮等の見通しについて

南富良野高等学校の出願状況及び学生寮の見通し並びに増設工事の進捗について、所管課から説明を受けた。

①出願状況

令和8年度の出願者数は22名であり、内訳は男子10名、女子12名である。うち2名は推薦入試を受験済みであり、残る20名は一般入学試験を受験する予定である。例年、出願者の大半が入学している状況である。出身中学校は富良野沿線のほか、旭川方面、札幌方面、十勝方面など広域にわたっている。また、鹿児島県徳之島からの出願者も1名あり、当該生徒は富良野市内の親族宅から通学する予定である。在校生は3年生12名、2年生17名、1年生22名の計51名である。3年生卒業後は39名となり、新入生22名が入学した場合、在校生は61名となる見込みである。

②学生寮等の状況

遠方から住まいが必要となる入学予定者は男子1名、女子9名である。既存の寮、下宿及び増設寮の空室状況を踏まえ、男女のバランスや本人の希望等を勘案しながら入居調整を行う方針である。

学生寮増設工事は1月末時点で進捗率約30%であり、建物躯体の施工を終え、現在は外装工事を進めている。今後は内部工事に着手する予定であり、現時点で大きな遅れはなく、概ね順調に進捗している状況である。

委員からは、少子化が進行する中で安定的な生徒確保を図るため、全国規模での募集や留学制度の活用など、より積極的な取組を検討すべきとの意見があった。また、町が財政的支援を行っている実情を踏まえ、卒業生が地元へ就職できる環境づくりを一層強化すべきとの意見があった。さらに、議会としても本町の高校振興に主体的に関わるべきであり、学校側との意見交換の場を設け、相互理解を深めながら方向性を共有する必要があるとの意見があった。

【委員会としてのまとめ】

委員会としては、令和8年度の出願状況は一定の成果が見られるものの、少子化の進行を踏まえ、全国募集の実現、地域との連携強化及び地元就職環境の整備などを戦略的に推進する必要があるとの認識である。また、議会として高校振興に主体的に関与する姿勢が重要であり、学校側との懇談の機会を設けることとした上で、6月定例会までの継続調査とした。



南富良野高等学校学生寮（緑南寮1号館・2号館）

介護老人福祉施設のあり方について

本件については、これまで継続的に調査を行ってきたが、施設整備の方向性、既存施設改修の可否、跡地活用などの具体的な方向性が十分に示されていない状況にある。

委員からは、漫然とした継続は適当でなく、行政との連携強化及び財政的影響を含めた具体的検証が必要であるとの意見があり、特別委員会設置を含めた対応を検討すべきとの意見もあった。

【委員会としてのまとめ】

委員会としては、これらを踏まえ、現段階での調査は終了し、6月定例会においての町政執行方針及び財政見通し等を踏まえたうえで、総務委員会での継続調査とするか、または特別委員会を設置するかを改めて協議することとした。

議会の動き

令和8年2月～令和8年4月

- 2月 6日 ○ 上川町村議会議長会定期総会及び行政懇談会（旭川市）
- 12日 ○ 全員協議会
- 13日 ○ 富良野沿線市町村長・正副議会議長合同会議（上富良野町）
- 富良野地域人材開発センター連絡会議（上富良野町）
- 16日 ○ 総務常任委員会
- 27日 ○ 議会運営委員会
- 3月 1日 ○ 南富良野高等学校卒業証書授与式
- 4日 ○ 自衛隊第14施設群長感謝状贈呈式
- 5日 ○ 南富良野町議会第1回定例会
- ～10日 ○ 議会運営委員会
- 全員協議会
- 総務常任委員会
- 議会広報特別委員会
- 9日 ○ 上富良野駐屯地幹部異動に伴う送別会（上富良野町）
- 12日 ○ 南富良野中学校卒業証書授与式
- 19日 ○ 南富良野小学校卒業証書授与式
- 南富良野西小学校卒業証書授与式

- 3月 27日 ○ 教職員離任挨拶来局
- 4月 2日 ○ 教職員着任挨拶来局
- 7日 ○ 南富良野西小学校入学式
- 南富良野中学校入学式
- 8日 ○ 南富良野高等学校入学式
- 12日 ○ 納祭会
- 15日 ○ 南富良野町林野火災予防消防対策協議会
- 上富良野駐屯地司令及び多田弾薬支処長異動に伴う歓迎会（上富良野町）
- 24日 ○ 富良野地方自衛隊協力会定期総代会・役員会（上富良野町）
- 25日 ○ 建設課西田弘和主幹逝去に伴う通夜焼香（富良野市）
- 27日 ○ 南富良野町議会第2回臨時会
- 議会運営委員会
- 28日 ○ 南富良野町高齢者事業団通常総会



自衛隊第14施設群長感謝状贈呈式

（町政はあなたのために） 議会を傍聴してみませんか

次の定例会の開会予定は 6月11日(木)～19日(金)です。

町議会は、定例会が年4回（3月・6月・9月・12月）開かれ、そのほか臨時会が必要ある時に開かれます。議会の傍聴は町政の運営状況や議員の活動状況を知るよい機会です。定例会では議案審議のほかにも、議員が行政に質問をする「一般質問」も行われますので、お気軽にお越しください。皆様の傍聴をお待ちしております。

会議中継映像をインターネット（You Tube）で動画配信しています。生中継と録画配信をしており、いつでも視聴できますので、ぜひご覧ください。

※録画配信されるまでに時間がかかる場合があります。

「議会だより」についてご意見をお寄せください。
議会広報特別委員会は、より見やすい、親しまれる「議会だより」づくりを目指しています。ご意見やご感想、どんなことでも結構です。どうぞ議会事務局までお寄せください。

議会広報特別委員会委員長：古橋 国久
副委員長：十河 綾子
連絡先：52-2114（議会事務局）

表紙の写真（町の風物詩【春風】）



この南富良野高等学校アウトドア発表会は、1・2年生が発表者となり毎年3月中旬に開催されます。生徒が「アウトドアⅠ・Ⅱ」科目受講について、グループに分かれて発表します。発表会は学校関係者だけではなく、町民も見学可能です。（開催日程は、高校が発行する広報誌で周知しています。）

生徒からは、多様な人と関わるコミュニケーションの能力が向上した、身近な自然について学ぶ事ができたなどの感想もありました。

※今年度の南富良野高等学校入学者数は21名です。※令和3年度より「アウトドア」を学校の設定科目とし、多様化する社会に対応できる人材を育成する学びの場を提供する特色ある学校づくりが進められています。